

第2回 定例会

平和・憲法
暮らし・営業
PFOA

市民要求に実現へ議会論戦

日本共産党

第2回定例会は6月30日に閉会しました。

日本共産党議員団は、イラン情勢の影響を受ける市民生活や地域経済、不安が広がる公害PFOA汚染問題、道路陥没に対する対応などについて摂津市の姿勢を問いました。

コミュニティセンター条例・公民館条例改正案

高い使用料の引き下げ求め反対

一津屋の味生公民館廃止と味生コミュニティセンター新設に伴う条例改正は、日本共産党以外の賛成で可決されました。

日本共産党の反対理由の一番はコミュニティセンターの高い使用料です。既存の別府コミュニティセンターでは使用料が高額で登録団体もその利用数も激減しています。地元自治会長連名で「引き下げ」要望も出されています。

しかし、この条例案は、住民の願いに反し従来の高い使用料設定のままです。

日本共産党は、住民が利用しやすい施設にするために使用料の引き下げを強く求め、反対しました。

5つの意見書を全員賛成で採択

(一) 内は意見書案の発議会派

○上下水道インフラの老朽化・耐震化対策に関する財政支援及びさらなる推進を求める意見書
(日本共産党、摂津未来の会、大阪維新の会発議)

○イラン情勢に伴う影響から市民生活と地域経済を守るための対策強化を求める意見書
(日本共産党発議)

○核兵器禁止条約第1回再検討会議へのオブザーバー参加を求める意見書(公明党発議)

○ドナーミルクの利用拡大を求める意見書
(公明党発議)

○すべてのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書(公明党発議)

本会議に上程できなかった

日本共産党発議の意見書案

(一) 内は、上程できなかった要因

△防衛装備移転三原則の5類型撤廃を含む運用指針の改定の撤回を求める意見書案
(大阪維新の会、摂津未来の会の反対)

△大阪空港、関西空港、

堺泉北港を「特定利用空港・港湾」に指定しないことを求める意見書案(摂津未来の会、保守・市民の会の反対)

△文部科学省による教育基本法第14条第2項違反の認定を撤回することを求める意見書案(大阪維新の会、保守・市民の会の反対)

日本共産党摂津市会議員団

ご意見・ご質問・ご相談はお気軽にお声がけください。



谷口はるこ 増永わき 安藤かおる
☎ 090-8573-4957 ☎ 090-9254-7643 ☎ 090-1919-3951

論戦トピックス

ダイキン工業の井戸配置図 非公開決定は「違法」、全面公開を

摂津市情報公開・個人情報保護審査会が答申

ダイキン工業のPFOA汚染。同社が汚染対策として実施する敷地内の井戸掘削等について市民が情報公開請求。市が「井戸配置図」を非公開を決定したため市民が不服審査を申請していました。

摂津市情報公開・個人情報保護審査会は、市が企業の秘密や防犯を理由に非公開とした決定を「違法」とし、全ての情報を公開すべきだと結論付けました。

市が保有する情報は市民の財産。公開が原則。

この答申は、法人が任意に提出したものであっても、また、非公開を条件に提出したものであっても市が保有管理している以上は条例上の「行政文書(市民の財産)」であり、情報公開制度の対象となることを改めて示した上で、井戸配置図の非公開決定には、条例が定める正当な理由がないと断じたものです。

PFOA汚染の解決に情報公開は欠かせません。日本共産党は、今後とも市民の健康と環境を守るためにPFOA汚染の解決にむけ党派を超えた幅広い運動に力を尽くします。